

# 防災特集

いつ起こるのかわからない災害へのそなえは大丈夫？  
ジュニア記者たちは、防災について考えることにしました。

## 1 非常食、食べてみた

火が使えないことを想像し、水だけで作る主食や長期保存できるおやつも食べてみました。

### ジュニア記者の感想

- ・ホカホカのお米とは違い、ザラザラとしていた。食感はおもちに近かった。
- ・アルファ米はもっとパサパサしているものと思っていた。水を入ただけでこんなにおいしくできるんだとおどろいた。
- ・じゃがりこにお湯を入れると、ポテトサラダになってすごくおいしい。おなかにたまるし、災害のときおいしく食べられそう。
- ・カップめんに入水を入れて、しばらくまただけで、ラーメンができた。冷たなくても十分おいしい。
- ・ビスケットやクラッカーは普通においしい。
- ・ようかんがあったら、災害時にとても役立つと思った。



## 2 災害時に役立つ！身近なものを使った代用品



### ペットボトルランタン

ペットボトルに水を入れて懐中電灯のあかりを当てると光が広がって、明るさが広がることを確かめました。



### 新聞紙でスリッパやお皿が作れる！

新聞紙を使ってスリッパを作ったり、お皿を作りました。新聞紙のお皿を使って、非常食の試食をしました。



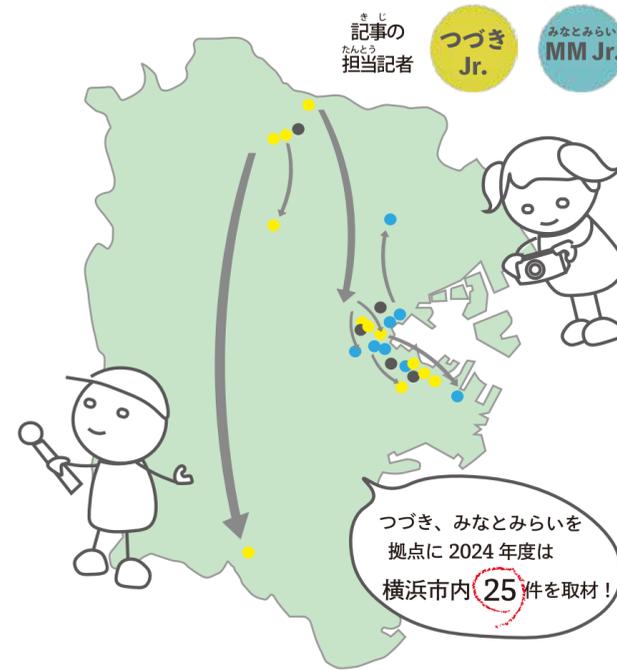
### Q3. 防災袋に何が入ってた？

給水バッグ、携帯トイレ、携帯ラジオ、スリッパ、手動充電機付きライト、保温アルミシート、軍手、ロープ、ガムテープ、非常食、水、ろうそく、マスク、レインコート、医薬品、衛生用品。  
その他：水タンク、コンロ、着替え、毛布、カードゲーム

ローリングストックを心がけているという人も！  
…防災のためにいつも食べるものなどを少し多めに買って置き、使ったら新しく買い足すやり方



災害が起こったいざという時のために  
いまから備えよう！



つづき、みなとみらいを拠点に2024年度は横浜市内で25件を取材！

みなとみらい本町小学校校長先生



私の通っている、みなとみらい本町小学校の小正校長先生に取材をしました。小正校長先生は力強くも安心する笑顔で、とてもやさしくていねいに対応してくれました。その場にいるとキラキラしたオーラが輝いているように感じました。2018年に新しく小学校ができたとき、校長になり、全てゼロから作っていくことが大変でしたが、楽しいことでもありました。運動会もはじめての年は、一からプログラムを作っていくことが大変でしたが、とても楽しかったです。校長先生のやりがいは、すてきな子どもたちが育っていくことです。今年は学校をあげて、世界一周ヨットレース「ヴァンドグロブ」に参戦している白石さんを応援しました。みなとみらい本町小学校では、未来のためにSDGsの目標を達成することに力を入れています。(川瀬未来)

横浜ゲートタワー「小学生星空教室」



コニカミノルタプラネタリウム YOKOHAMAで、「水の惑星」という作品を見ました。冒頭の説明で約2370万個のLEDを使用し、一辺30cmのパネルにつけて光を組み合わせることで画面に映るものを大きくしたり小さくしたり、さらにいろいろな色にしているのと知り、とても驚きました。僕はこれまで何回かプラネタリウムに行ったことはあったのですが、LEDで映像を映すプラネタリウムは初めての体験でした。「水の惑星」は、わかりやすく、しっかり理解できる内容で、最後まで飽きることはありませんでした。

見終わった後は小さなプラネタリウムを工作したり、芸人さんに、星座の知識をくわしく教えてもらって、とても楽しくてためになりました。芸人さんのトークも楽しくて、勉強しているという感じはなく、学ぶことができました。あっという間で、気づいたらイベントは終わっていました。また、別の作品を観に、プラネタリウムに行きたいです。(細野由衣斗)



広告

横浜ゲートタワーでは「小学生星空教室」や「アートまち歩きツアー」などご家族で楽しめるイベントを定期開催しています！

「コニカミノルタプラネタリウム YOKOHAMA」やグルメなどもお楽しみいただけますのでぜひお越しください！

みなとみらい線「新高島」駅徒歩1分  
横浜ポルタ・G出口 徒歩3分

乳がん検診へ行こう！絵画コンクール取材



乳がんの絵画コンクールの授賞式があり、栄区のアースプラザまで取材に行きました。絵画コンクールをおこなっている団体代表の野澤亜樹さんにお話をうかがいました。このコンクールの目的は、忙しいお母さんたちに乳がん検診へ行こうという気持ちが起る作品を子どもに描いてもらうことです。子どもの絵画をみて心を動かされ、検診に行つてほしいと思ったからです。

神奈川県知事賞をとった中学2年生で美術部所属の牧葉納さんにインタビューしました。絵は特にモデルがあるのではなく、誰でも乳がんになる可能性がある、という思いで普通の女の子のイメージで描きました。小さい賞でもとれたらいいなと思って応募しましたが、大きな賞をもらってびっくりした、と話してくれました。牧さんの絵を見て一人でも検診に行ってくれるとよいです。乳がんは9人に1人の確率で、普通の人でもなる病気ですが、早く発見すれば9割が治ると聞きました。皆さんも乳がん検診を受けてみてください。

神奈川大学みなとみらい祭



神奈川大学のみなとみらい祭に行きました。キャンパスは新しくきれいで、レストランもとてもおいしかったです。横浜NGOネットワークのSDGs関連のグッズ販売ブースの取材を行いました。横浜NGOネットワークとは、国際協力のイベントなどを通して交流のあった横浜や神奈川県内のNGOが連携し、世界とのつながりの中で、平和で公平な社会の実現と、神奈川という地域の中の問題解決に向けての事業を実施している団体です。私はぞうのぬいぐるみを買いました。その売り上げはインドの学校に寄付されるそうです。すべてのこども達が、質の高い教育が受けられるように、SDGsの目標が達成されるとよいと思いました。(川瀬未来)

体を動かす楽しい体験！GODAIセンター南



センター南駅1FのGODAIセンター南には4つのプログラムがあります。子どもの運動能力をのばす「ゴールデンキッズ」、小さな子どもからシニアまでのクラス「ダンススタジオ」、大人女性向けのフィットネススクール「スポーツサラダ」、スポーツ学童「G-kidzアフタースクール」です。G-kidzアフタースクールは、40年以上スポーツスクールを運営しているGODAIグループのスポーツ学童です。毎日学校の放課後に、スポーツに特化した習い事も学べるあたらしいスタイルの学童で、現在は1日に50名前後が利用しています。季節ごとに特別なイベントも行っていて、クリスマスはリボンを使ってオリジナルリボンレイを作り、チーム対抗戦のレクリエーションやプレゼント交換もしました。G-kidzアフタースクールの魅力は、日々の運動プログラムや充実したカリキュラムのほかに、違う学年や他の学校の人と交流でき、お友達がたくさん増える事だそうです。ダンススタジオは、ストリート、チャアリーディング、バレエ、K-POPなど、さまざまなジャンルのダンスを学ぶことができます。発表会もたくさん行われ、とても活気に満ちています。GODAIセンター南は10周年を記念して、さまざまなイベントを開催しています。まずは体験イベントに参加してみたいかがでしょうか。

10周年感謝祭

キャンペーン期間 | 2025.3.31日まで!!

入会金・体験料 初月会費 すべてが!! 10円

GODAIセンター南

TEL 045-948-5611 | TEL 045-949-1233

CO-OP 共済

子ども向け 共済契約数 No.1

300万人が加入する子どもの保障 (2024年11月度時点)

CO-OP 共済生活協同組合ユーコープ

資料請求はこちらまで!

0120-497-775

〈たすけあい〉ジュニアコースは、満30歳まで保障が加入できる年齢ジュニアコースは、満30歳続きます! 0歳~満19歳